

金沢大学 都市・河川防災寄附講座 第2回 成果報告シンポジウム

2017年4月に金沢大学 都市・河川防災寄附講座が発足し
北陸地域の防災力強化を使命として研究活動を実施してきました
本シンポジウムでは2018年に発生した西日本豪雨等による災害の教訓と
本寄附講座のこれまでの研究成果を共有したうえで
北陸地域における適切な減災対策の推進に向けてパネルディスカッションを実施します

背景写真：岡山県倉敷市真備地区 2018年西日本豪雨による破堤箇所（金沢大学 藤生慎 准教授 提供）

日時： 2019年 6月 25日（火） 14:00～（受付 13:30～）

場所： 金沢市文化ホール 3階 大会議室

定員 90名（申し込み先着順）

○ プログラム

土木学会認定 CPD プログラム
(JSCE19-0550)



14:00～14:15 | 開会挨拶

14:15～15:55 | **研究成果報告：「災害時の適切な避難とインフラ復旧に向けて」**

- | | | |
|--------------------------------------|--|--------------------------------|
| (1) 西日本豪雨災害の教訓 | | 大沼 克弘（金沢大学 自然科学研究科 特任准教授） |
| (2) 携帯電話位置情報からわかる西日本豪雨の移動行動への影響と回復過程 | | 山口 裕通（金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 助教） |
| (3) 災害時における携帯アプリケーションを利用した避難行動 | | 池本 敏和（金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 講師） |
| (4) 河川氾濫が上水道システムに及ぼす影響 | | 宮島 昌克（金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授） |
| (5) 道路ネットワークの対災害接続性評価 | | 中山 晶一郎（金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授） |

15:55～16:25 | 休憩（パネル展示）

16:25～17:25 | **パネルディスカッション：**

「西日本豪雨災害の教訓を踏まえた行政の取り組みと学との連携」

コーディネータ：辻本 哲郎（金沢大学 自然科学研究科 特任教授）

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所、石川県 土木部 河川課、上記 研究成果報告者

17:25～17:30 | 閉会挨拶

※ プログラム終了後 文化ホール 2階 大集会室にて懇親会を開催いたします（申込制・会費 3000円程度（予定））

○ 金沢大学 都市・河川防災寄付講座のご紹介

本寄付講座は、平成 29 年 4 月に一般社団法人 北陸地域づくり協会の寄付によって、金沢大学 自然科学研究科に設置された研究組織です。本寄付講座では、「河川災害等に対する北陸地域の防災力・即応力強化」を使命として、以下の研究を実施しています。

- 災害発生時の経時的（時系列的）な予測を考慮した危険度予測の高度化
- 経時的な予測に基づいた防災計画の精緻化・高度化
- 非居住者・移動弱者を含めた防災・減災の総合的な「見える化」と広域避難計画策定支援システムの提案
- 各防災関係者の連携方策の提案と研究成果の社会実装計画立案

○ 金沢市文化ホールへのアクセス

所在地：〒920-0864 金沢市高岡町 15 番 1 号

アクセス：

- ・ JR 金沢駅からのアクセス

タクシー約 10 分、バス約 15 分

- ・ バスのご案内

金沢駅前（東口バスターミナル）

3 番・8～11 番のりば乗車

「南町・尾山神社」下車 徒歩約 3 分

※バスに関する詳細については北鉄バステレホンサービスセンター（TEL：076-237-5115）にてご確認ください。

- ・ 駐車場のご案内

来館者用の駐車場を設けてありませんので、周辺有料駐車場をご利用ください。

※駐車料金、営業時間、駐車台数等は各駐車場でご確認ください。

※当日の周辺状況によっては駐車場が混雑する可能性もありますのでご注意ください。

- ・ 会場内のご案内（大会議室へのアクセス）

「1 階 会議棟入口」から階段あるいはエレベーターで「3 階 大会議室」にお越しください。

